

副専攻名 哲学・人間学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、哲学という学問の最小限の基本的な概念や思考方法を、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論・概説、思想史・特殊講義、基礎演習の3科目群から定められた科目を選択・修得することで学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・哲学的問題に対する高い関心をもつようになる。
- ・哲学の思考法について、体系的をもちながら、理解する。
- ・哲学の学問としての固有性を説明できるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4
21104	哲学概論A	・現代哲学の諸問題をその基礎概念も含めて検討し、現代哲学の発想と主張を理解する。	1～4	*			
41348	哲学概論B	・現代哲学の諸問題をその基礎概念も含めて検討し、現代哲学の発想と主張を理解する。	1～4			(*)	
41349	人間学概説A	・人間の可塑性、柔軟性、後天性を、人間の本質として理解する。	1～4		*		
41350	人間学概説B	・人間の可塑性、柔軟性、後天性を、人間の本質として理解する。	1～4			*	
41302	西洋古代中世思想史A	・西洋古代・中世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4			(*)	
41303	西洋古代中世思想史B	・西洋古代・中世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4			(*)	
41304	西洋近世思想史A	・西洋近世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4	(*)			
41305	西洋近世思想史B	・西洋近世の哲学史を学び、哲学思想の発展・継承を理解する。	2～4		(*)		
41306	西洋倫理思想史A	・倫理学の歴史(特に古代・中世の歴史)を学び、哲学的諸問題の史的展開や哲学者相互の影響関係を学ぶ。	2～4			(*)	
41307	西洋倫理思想史B	・倫理学の歴史(特に近現代の歴史)を学び、哲学的諸問題の史的展開や哲学者相互の影響関係を学ぶ。	2～4			(*)	
41351	現代哲学	現代の哲学的論争における特定のテーマについて、論点と議論を網羅的に理解した上で、自分の立場を明らかにできる。	2～4			*	
41312	応用倫理学	・環境倫理について、その基本的主張や規範倫理との相違点を学ぶ。	2～4	(*)			
41352	西洋古代中世哲学特殊講義	・古代・中世の哲学の特定の問題について、その特質や影響関係を理解する。	2～4			(*)	
41353	近現代哲学特殊講義	・現代の哲学者の思想についてその独自性や影響関係を理解する。	2～4			*	

副専攻名 哲学・人間学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、哲学という学問の最小限の基本的な概念や思考方法を、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論・概説、思想史・特殊講義、基礎演習の3科目群から定められた科目を選択・修得することで学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・哲学的問題に対する高い関心をもつようになる。
- ・哲学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・哲学の学問としての固有性を説明できるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4
41317	古代中世倫理思想特殊講義	・西洋古代・中世の倫理思想に関わる特定の問題について現代的問題への適用可能性も視野に入れつつ深く理解する。	2～4				(*)
41354	近現代倫理思想特殊講義	・現代の倫理思想の特定の問題について、その特質や影響関係を理解する。	2～4	*			
41355	人間学基礎講義A	・哲学的人間学に関する基礎知識を学び、哲学の問題に独自の視点や解釈する力を身につける。	2～4		(*)		
41356	人間学基礎講義B	・哲学的人間学に関する基礎知識を学び、哲学の問題に独自の視点や解釈する力を身につける。	2～4			(*)	
41357	人間学特殊講義A	・哲学的人間学に関する発展的知識を学び、哲学の問題に独自の視点や解釈する力を身につける。	2～4	*			
41358	人間学特殊講義B	・哲学的人間学に関する発展的知識を学び、哲学の問題に独自の視点や解釈する力を身につける。	2～4		*		
41359	西洋古代中世哲学基礎演習A	・古代・中世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4	(*)			
41360	西洋古代中世哲学基礎演習B	・古代・中世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4		(*)		
41361	西洋古代中世哲学演習A	・古代・中世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4			(*)	
41362	西洋古代中世哲学演習B	・古代・中世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4				(*)
41365	近現代哲学基礎演習	・西洋近世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4				(*)
41366	近現代哲学演習	・西洋近世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4			(*)	
41367	近現代哲学研究演習	・西洋近世の哲学者の著書を原典で読むことにより、哲学的思考力や読解力を身につける。	2～4				(*)
41368	倫理思想基礎演習A	・応用倫理学に関する文献の読解を通じて、応用倫理の基礎概念を学び、倫理的思考とはいかなるものかを理解する。	2～4	(*)			

副専攻名 哲学・人間学**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、哲学という学問の最小限の基本的な概念や思考方法を、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論・概説、思想史・特殊講義、基礎演習の3科目群から定められた科目を選択・修得することで学問的な理解を深める。

副専攻の学習成果

- ・哲学的問題に対する高い関心をもつようになる。
- ・哲学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・哲学の学問としての固有性を説明できるようになる。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q 1	Q 2	Q 3	Q 4
41369	倫理思想基礎演習B	・応用倫理学に関する文献の読解を通じて、応用倫理の基礎概念を学び、倫理的思考とはいかなるものかを理解する。	2～4		(*)		
41370	倫理思想演習A	・倫理学に関する一般的な知識・考え方を、原典を読解することで身につける。	2～4	*			
41371	倫理思想演習B	・倫理学に関する一般的な知識・考え方を、原典を読解することで身につける。	2～4		*		
41374	応用倫理学基礎演習A	・応用倫理学に関する文献の読解を通じて、応用倫理の基礎概念を学び、倫理的思考とはいかなるものかを理解する。	2～4	(*)			
41375	応用倫理学基礎演習B	・応用倫理学に関する文献の読解を通じて、応用倫理の基礎概念を学び、倫理的思考とはいかなるものかを理解する。	2～4		(*)		
41380	人間学基礎演習A	・哲学的人間学の基礎を学び、その特質を理解する。	2～4		*		
41381	人間学基礎演習B	・哲学的人間学の基礎を学び、その特質を理解する。	2～4		*		
41384	人間学研究演習A	・哲学対話を通じて哲学的思考法を学ぶ。	2～4		*		
41385	人間学研究演習B	・哲学対話を通じて哲学的思考法を学ぶ。	2～4		*		